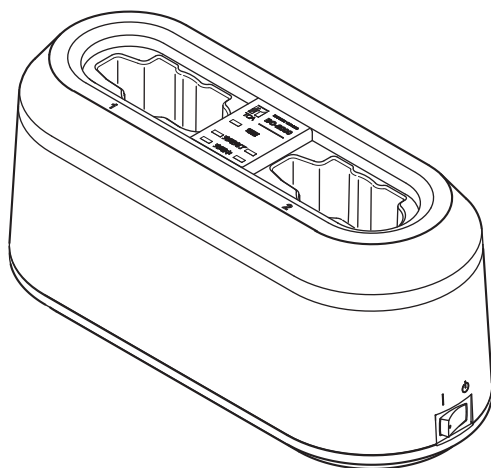




取扱説明書

デジタルワイヤレスマイク用充電器 BC-2000



このたびは、TOA デジタルワイヤレスマイク用充電器をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

目 次

安全上のご注意	3
ニッケル水素電池のリサイクルについて	6
概 要	6
使用上のご注意	6
各部の名称とはたらき	7
充電のしかた	8
故障かな？と思ったら	10
仕 様	11
付属品	11

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。

火災・感電の原因となります。



禁 止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。

火災・感電の原因となります。



禁 止

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



禁 止

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）



電源プラグ
を抜け

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



禁 止

内部またはワイヤレスマイク差し込み口に異物を入れない

内部またはワイヤレスマイク差し込み口に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。

火災・感電の原因となります。



禁 止



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。



接触禁止

4 時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる

そのまま続けて充電をすると、発火・破裂・漏液・発熱の原因となります。



強制



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



禁止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、
油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。



禁止

AC アダプターは指定のものを使用する

指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。



強制

指定の充電電池以外は充電しない

専用のワイヤレスマイク用充電電池 WB-2000 以外を充電すると、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。



禁止

長期間使用しないときは、電源コードをコンセントから抜く

そのままにしておくと、火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

電池の液もれに注意する

2 週間以上使用しないときは、マイクから電池を取り出しておい
ださい。
電池から液がもれて、火災・けが・周囲汚損の原因となることがあ
ります。



強制



注意

誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差し込んでいるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。

また、電源プラグは根元まで差し込んでください。



強制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

守らないと、感電・火災の原因となることがあります。



電源プラグ
を抜け

電池の取り扱いに注意する

次のことを必ずお守りください。

守らないと、電池の液もれ・破裂により、火災・けがの原因となることがあります。

- ショート・分解・加熱をしたり、火の中に入れたりしない。
- 電池に直接はんだ付けしない。
- (+)と(-)に注意し、表示どおり正しく入れる。
- 直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管する。



強制

機器は電源コンセントの近くに設定し、電源プラグ（遮断装置）へ容易に手が届くようにしてください。

ニッケル水素電池のリサイクルについて



ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください

本機で充電する充電電池は、ニッケル水素電池です。
ニッケル水素電池はリサイクルが可能な、貴重な資源です。
電池の交換および使用済み製品の廃棄に際しては、電池を取り出し、リサイクルへご協力ください。
使用済みの電池は、捨てないで、お買い上げ店または当社営業所へ返却してください。

概 要

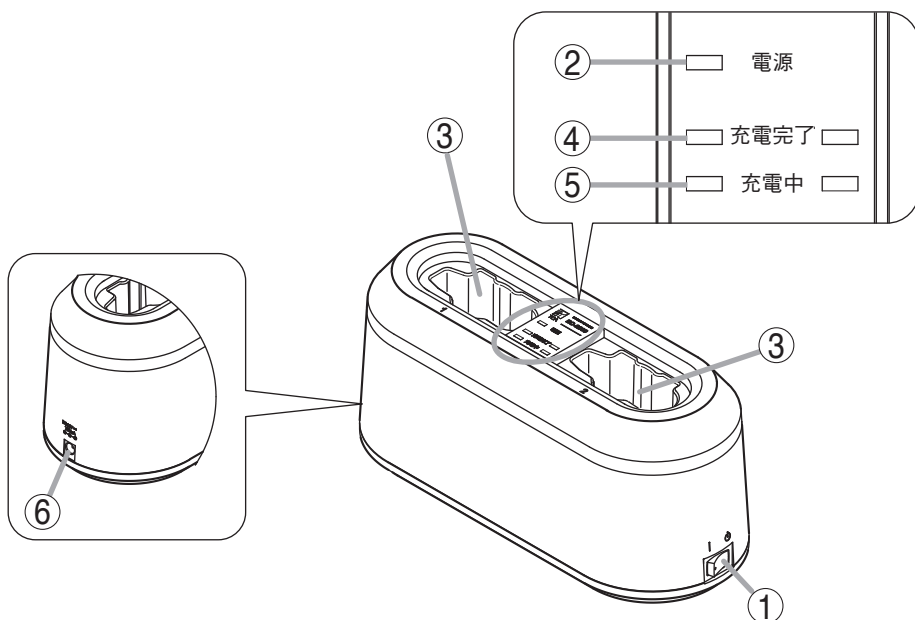
本機は、デジタルワイヤレスマイク WM-D1210、WM-D1260、および WM-D1310 の専用充電器です。

ニッケル水素電池専用の急速充電方式を採用しており、最大 3 時間で 2 台のワイヤレスマイクを同時に充電することができます。

使用上のご注意

- 周囲温度が 0 ～ 40℃ の範囲でご使用ください。
- ケースを清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。ベンジン・シンナー・アルコール類・化学ぞうきんなどは使用しないでください。変形や変色の原因になります。
- 本機をワイヤレスマイク保管用のホルダーとして使用しないでください。
ワイヤレスマイクを頻繁に抜き差しすることにより、充電電池の消耗が早くなったり、故障の原因となります。

各部の名称とはたらき



1. 電源スイッチ

「I」側に押すと電源が入り、反対方向に押すと電源が切れます。

2. 電源表示灯

電源を入れると点灯します。

3. ワイヤレスマイク差し込み口

専用の充電電池を入れたワイヤレスマイクを挿入します。

4. 充電完了表示灯

充電完了後、緑色に点灯します。

5. 充電中表示灯

充電中、赤色に点灯します。

6. 電源入力端子

付属の AC アダプターを接続します。

[表示灯の状態]

充電完了表示灯（緑色）	充電中表示灯（赤色）	状 態
☐ 消灯	☒ 点灯	充電中
☒ 点灯	☐ 消灯	充電完了
☐ 消灯	☒ 点滅	使用温度範囲外 (P.10 「故障かな？と思ったら」)
☒ 交互に点灯		充電異常 (P.10 「故障かな？と思ったら」)

充電のしかた



専用の充電電池（WB-2000）を入れて充電してください。
指定以外の電池を充電すると、電池の液もれ・破裂により火災・
けがの原因となることがあります。

ご注意

- 充電は 0 ～ 40℃ の周囲温度の中で行ってください。この温度範囲外では充電待機状態となります。
- 付属の充電電池（WB-2000）は、充電してからお使いください。
- 充電電池（WB-2000）を使用したワイヤレスマイクを長期間使用していないときは、使用する前に充電を行ってください。
- 振動の多い場所には設置しないでください。接触不良により、正しく充電されないことがあります。
- 充電中はワイヤレスマイクを抜き差ししないでください。充電電池（WB-2000）の充放電回数が少なくなることがあります。
- 充電電池は消耗品です。使用状態などによって異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは電池の交換時期です。指定の新しい充電電池（WB-2000-2）をお買い求めください。
※ 約 500 回の充放電回数が交換の目安となります。
- 充電電池は容量を使い切ってから充電してください。（1 回の充電により、ワイヤレスマイクは連続約 8 時間動作します。）
短時間の使用で頻繁に充電すると、充電電池の消耗が早くなることがあります。

1 AC アダプターを本体の電源入力端子に接続する。

接続後、AC アダプターのプラグが抜けないように、コードは本体底面の溝にはめ込んでください。（ 次ページ「コード処理のしかた」）

2 AC アダプターをコンセント（AC100 V）に差し込む。

3 本機の電源スイッチを入れる。

電源表示灯が点灯していることを確認してください。

4 付属の充電電池 WB-2000（1 本）を充電するワイヤレスマイクに入れ、マイクの電源スイッチが OFF になっていることを確認する。

電池の入れかたは、ワイヤレスマイクに付属の取扱説明書をお読みください。

5 図のように、WM-D1210、WM-D1260、または WM-D1310 をワイヤレスマイク差し込み口にしっかりと差し込む。

充電中表示灯（赤色）が点灯することを確認してください。

最大 3 時間で充電が完了し、充電完了表示灯（緑色）が点灯します。（充電開始時の電池残量により充電時間が短くなることがあります。）

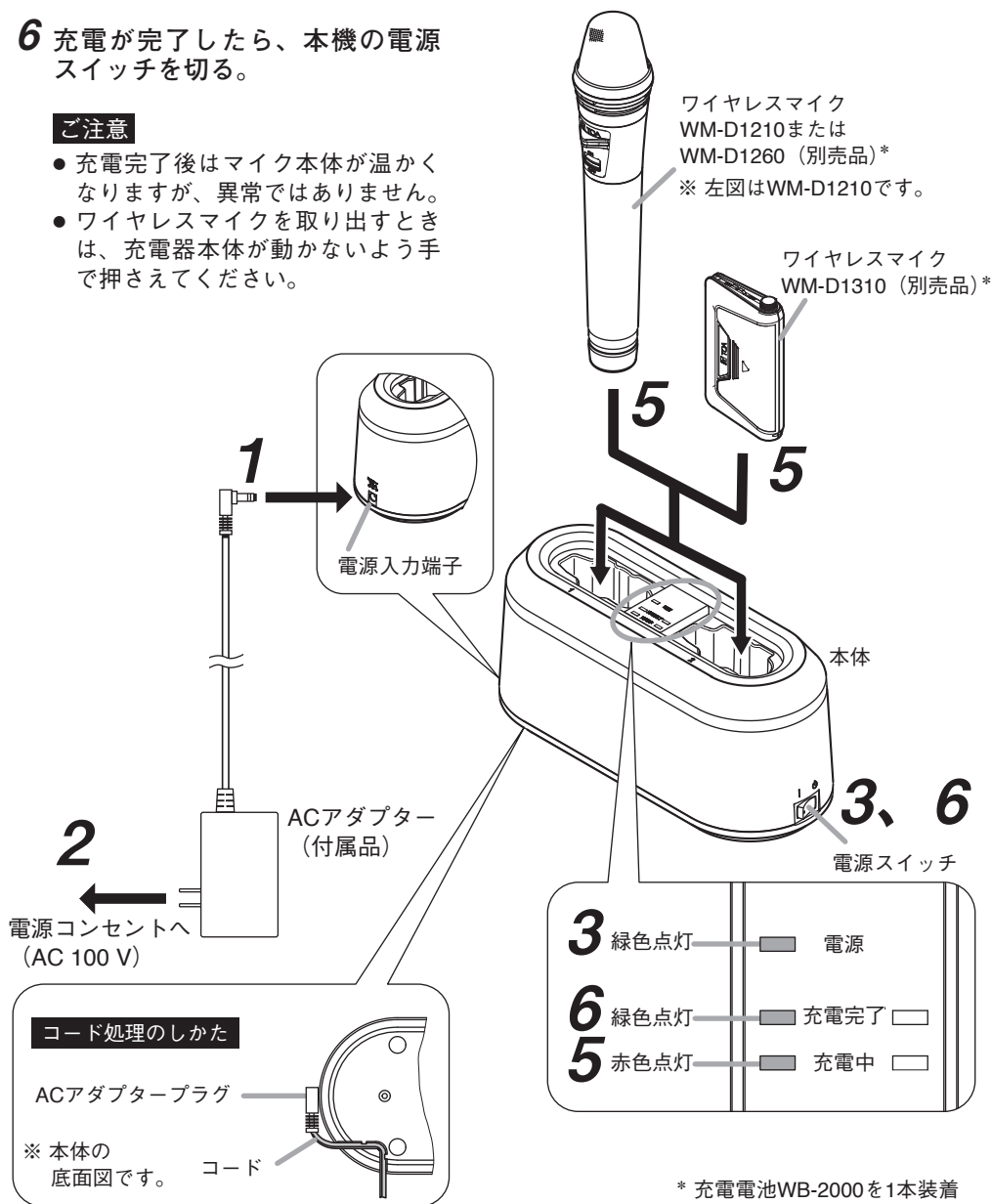
ご注意

- 充電中はワイヤレスマイクを動かさないでください。
充電端子の接触不良により、正しく充電できないことがあります。
- ワイヤレスマイクはしっかりと奥まで差し込んでください。
- WM-D1210 および WM-D1260 は前後左右どの方向でも充電できます。
- WM-D1310 は差し込み口の形状に合わせて差し込んでください。

6 充電が完了したら、本機の電源スイッチを切る。

ご注意

- 充電完了後はマイク本体が温かくなりますが、異常ではありません。
- ワイヤレスマイクを取り出すときは、充電器本体が動かないよう手で押さえてください。



* 充電電池WB-2000を1本装着

故障かな？と思ったら

症 状	調べるところ	処 置
電源スイッチを入れても電源表示灯が点灯しない。(電源が入らない。)	AC アダプターが電源コンセントに差し込まれていますか？	AC アダプターを電源コンセントに差し込んでください。
	AC アダプターのプラグが本機に接続されていますか？	プラグを本機の電源入力端子に接続してください。
ワイヤレスマイクを差し込み口に差し込んでも充電中表示灯(赤色)が点灯しない。	ワイヤレスマイクに専用の充電電池が入っていますか？	ワイヤレスマイクに専用の充電電池 WB-2000 を入れてください。
	ワイヤレスマイクは差し込み口に正しく入っていますか？	ワイヤレスマイクを奥まで押し込んでください。
ワイヤレスマイクを差し込み口に差し込むと、充電中表示灯(赤色)が点滅する。	使用温度範囲(0～40℃)外で使用していませんか？ ※ 充電に適していない温度です。	使用温度範囲(0～40℃)内で充電を行ってください。
充電完了表示灯(緑色)がいつも早く点灯する。	充電電池の充放電回数が500回を超えていませんか？	新しい充電電池 WB-2000 と交換してください。
充電開始後、4時間を超えても充電完了表示灯が点灯しない。	電池が劣化していませんか？	新しい充電電池 WB-2000 と交換してください。
充電中表示灯(赤色)と充電完了表示灯(緑色)が交互に点灯する。	ワイヤレスマイクに専用の充電電池が入っていますか？	ワイヤレスマイクに専用の充電電池 WB-2000 を入れてください。
	ワイヤレスマイク差し込み口の中に金属などの異物が入っていませんか？	異物を取り除いてください。
	電池が劣化していませんか？	新しい充電電池 WB-2000 と交換してください。
	使用温度範囲(0～40℃)外で使用していませんか？ ※ 充電に適していない温度です。	使用温度範囲(0～40℃)内で充電を行ってください。

仕 様

電 源	AC100 V、50/60 Hz（付属の AC アダプター使用）
消 費 電 力	9 W
充 電 時 間	最大 3 時間
充 電 台 数	2 台
使 用 温 度 範 囲	0 ～ 40℃
使 用 湿 度 範 囲	30 ～ 85%RH（ただし結露のないこと）
仕 上 げ	ケース：ABS 樹脂、黒（マンセル N1.0 近似色）、半艶、塗装 充電スロット部：PPE 樹脂、黒（マンセル N1.0 近似色）
寸 法	238（幅）× 108.5（高さ）× 98（奥行）mm
質 量	550 g（本体のみ）

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 付属品

AC アダプター（DC 側コード長：1.8 m）..... 1

ワイヤレスマイク用充電電池 WB-2000-2 * 1

* 専用充電電池 WB-2000 が 2 個入っています。

アフターサービスについて

● 保証書について

保証書は販売店からお渡しします。必ず「販売店・購入日」など記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

無償修理の保証期間は、お求めの日から1年間です。（一部消耗品を除く）

● 修理を依頼される時

取扱説明書をお読みになって、ご不明な点やご不審な点があれば、お求めの販売店にご連絡ください。

※ 保証期間中の修理は保証書の規定に従って、お求めの販売店で無償にて修理を受けいたします。

ご連絡していただきたいことは、

お客様のご住所・お名前・電話番号、製品名・品番・購入日、
故障または異常の状況（症状）

※ 保証期間が過ぎている場合は、お求めの販売店にご相談ください。ご希望により有料で修理します。

アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お求めの販売店にお問い合わせください。

TOA お客様相談センター	フリーダイヤル（固定電話専用）	商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、 およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。最寄りの営業所については、TOAホームページをご確認ください。
商品の内容や組み合わせ、操作方法などについての技術的なお問い合わせにお応えします。 受付時間 9:00 ～ 17:00（土日、祝日除く）	0120-108-117 ナビダイヤル 0570-064-475（有料） FAX 0570-017-108（有料） ※ PHS、IP 電話からはつながりません。	

当社は、お客様から提供された個人情報をお問い合わせ対応または修理対応の目的に利用いたします。また、修理委託目的で委託先業者へ提供することがあります。個人情報の取り扱いに関する方針については、TOA ホームページをご覧ください。

TOA ホームページ <https://www.toa.co.jp/>

TOA 株式会社

133-07-00088-02